

長い文章を読んでえらぼう

小6／長めの文章を読んで、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 地球温暖化を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

石油や石炭などの燃料を大量にもやすと、二酸化炭素が増える。二酸化炭素には、地表からにげる熱を閉じこめるはたらきがあるため、増えすぎると地球全体の気温が少しずつ上がっていく。これが地球温暖化である。気温の上昇は、氷がとけて海面が上がったり、各地の気候を変えたりして、人々の暮らしにも影響をおよぼす。だからこそ、燃料の使い方を見直す取り組みが世界中で進められている。

- 1 二酸化炭素には熱を閉じこめるはたらきがある。
- 2 二酸化炭素が増えると気温は下がる。
- 3 地球温暖化は海面の上昇を引き起こすことがある。
- 4 温暖化は人々の暮らしに影響しない。
- 5 燃料をいくらもやしても問題はない。

2 生物の多様性を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

地球上には、名前のついていないものもふくめ、非常に多くの種類の生き物が暮らしている。これらは食べる・食べられるの関係などで複雑につながり合い、たがいに支え合ってつり合いを保っている。一つの種が絶めつすると、そのつり合いがくずれ、思いがけない影響が広がることもある。多くの種が生きられる環境を守ることは、めぐりめぐって人の生活を守ることになる。

- 1 生き物はたがいに支え合ってつり合いを保っている。
- 2 生き物は種類が少ないほどよい。
- 3 一つの種が絶めつしても影響はない。
- 4 多様な生き物を守ることは人の生活を守ることになる。
- 5 生き物どうしはつながっていない。

長い文章を読んでえらぼう【こたえ】

小6／長めの文章を読んで、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1・3

『二酸化炭素は熱を閉じこめる』(1)、『海面上昇を引き起こす』(3)。気温は上がり、くらしに影響し、燃料の見直しが必要。

2 答え：1・4

『支え合いつり合いを保つ』(1)、『多様性を守る＝人を守る』(4)。多様さは重要で、絶めつは影響し、生き物はつながる。

読み取るコツ

長い文章は段落ごとに要点をとらえ、話題の展開を追いながら読みます。

正しい説明が2つなので、まちがいの選たくしはどこが本文とちがうかを確かめます。

長い文章を読んでえらぼう

小6／長めの文章を読んで、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 歴史に学ぶを よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

歴史を学ぶことは、単に昔の出来事や年号を覚えることではない。過去に人々がどのような選たくをし、その結果どうなったのかを知ること、わたしたちは今の問題を考える手がかりを得ることができる。同じ失敗をくり返さないためにも、過去から学ぶ姿勢が欠かせない。歴史は、未来を考えるための鏡なのである。

1 歴史を学ぶのは年号を覚えるためだけである。

2 歴史は今の問題を考える手がかりになる。

3 過去から学ぶ姿勢は必要ない。

4 歴史は未来を考えるための鏡である。

5 歴史は現在と何の関係もない。

2 道具から機械へを よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

人はくらしを楽にするために、道具を工夫し続けてきた。手で使う簡単な道具から、力を生み出す機械、そして情報をあつかうコンピューターへと、技術は大きく発展してきた。技術の進歩は仕事を効率化し、生活を豊かにした一方で、機械にたよりすぎる問題も指てきされている。技術とどうつき合うかを考えることが、今の社会には求められている。

1 技術の進歩は生活を豊かにしてきた。

2 人は道具を工夫してこなかった。

3 機械にたよりすぎる問題も指てきされている。

4 技術の進歩には良い面しかない。

5 コンピューターは道具の発展とは無関係である。

長い文章を読んでえらぼう【こたえ】

小6／長めの文章を読んで、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：2・4

『今の問題の手がかり』(2)、『未来を考える鏡』(4)。年号だけでなく、学ぶ姿勢は必要で、現在と関わる。

2 答え：1・3

『生活を豊かにした』(1)、『たよりすぎの問題も』(3)。人は工夫を続け、良い面だけでなく、コンピューターも技術の発展。

読み取るコツ

長い文章は段落ごとに要点をとらえ、話題の展開を追いながら読みます。

正しい説明が2つなので、まちがいの選たくしはどこが本文とちがうかを確認めます。

長い文章を読んでえらぼう

小6／長めの文章を読んで、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 水を守るを よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

地球にある水のうち、わたしたちが生活に使える真水は、ごくわずかにすぎない。その真水も、森林の土にたくわえられ、川となり、長い時間をかけてめぐっている。工場や家庭から出るよごれた水をそのまま流せば、この限られた水がよごれてしまう。使える水を守るには、水をよごさない工夫と、むだづかいをしない心がけの両方が必要である。

- 1 生活に使える真水はごくわずかである。
- 2 真水は無限にあるので心配ない。
- 3 よごれた水を流しても水はよごれない。
- 4 水を守るには、よごさない工夫とむだづかいをしない心がけが必要だ。
- 5 水はめぐらずその場にとどまっている。

2 助け合いの社会を よんで、正しい説明を2つえらびましょう。

社会は、たくさんの人がそれぞれの役割を果たすことで成り立っている。農家が作物を育て、運送する人が運び、店で売る人がいて、はじめてわたしたちは食べ物を手にできる。ふだんは意識しないが、わたしたちのくらは、見えないところで多くの人の働きに支えられている。たがいに支え合っていることに気づくことが、思いやりのある社会の出発点になる。

- 1 社会は多くの人の役割によって成り立っている。
- 2 くらは自分一人の力だけで成り立っている。
- 3 わたしたちのくらは多くの人の働きに支えられている。
- 4 人はたがいに支え合っていない。
- 5 食べ物は人の働きなしに手に入る。

長い文章を読んでえらぼう【こたえ】

小6／長めの文章を読んで、正しい説明を2つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1・4

『使える真水はわずか』(1)、『よごさない工夫とむだづかいをしない心がけ』(4)。真水は限られ、よごれは広がり、水はめぐる。

2 答え：1・3

『多くの人の役割で成り立つ』(1)、『多くの人の働きに支えられる』(3)。一人でなく、支え合い、働きがあって食べ物が届く。

読み取るコツ

長い文章は段落ごとに要点をとらえ、話題の展開を追いながら読みます。

正しい説明が2つなので、まちがいの選たくしはどこが本文とちがうかを確認めます。